



神戸市室内管弦楽団
Kobe City Chamber Orchestra



【指揮】マックス・ポンマー

巨匠マックス・ポンマー、神戸来演！
円熟のタクトでブルックナーの原点を鮮やかに描く

© Satoshi Aoyagi

第169回定期演奏会

萌えたつ ブルックナー

Anton Bruckner



ドビュッシー / カプレ：

組曲《子供の領分》L.113

Debussy - Children's Corner (arr. Caplet)

リスト：

リヒャルト・ワーグナーの墓に S.135

Liszt - Am Grave Richard Wagners

ブルックナー：

交響曲 第1番 ハ短調 WAB 101

(1868年リンツ稿・レーダー版)

Bruckner - Symphonie Nr. 1 (1868 Linz version, ed. Röder)

2025 **9.20** (土) 15:00 開演 (14:15 開場) 神戸文化ホール 大ホール

全席指定 S席 4,000円 A席 2,000円 U25 (25歳以下) 1,000円 (税込)

※U25チケットのお客様は、入場時に年齢が確認できる証明書の提示が必要です。
※やむを得ず出演者を変更する場合があります。※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。

チケット
販売
場所

- 神戸文化ホールプレイガイド 078-351-3349 (10:00~17:00 月曜休業 ※祝日の場合翌平日)
- 神戸文化ホールオンラインチケット <https://www.kobe-bunka.jp/hall/>
- ローソンチケット (Lコード: 54713) <https://l-tike.com/>
- チケットぴあ (Pコード: 297-868) <https://t.pia.jp/>
- 神戸国際会館プレイガイド 078-230-3300 (10:00~18:00 火曜休業 ※12:00~13:00休業)



発売日 神戸文化ホール 友の会先行 **5/16 (金)** 一般発売 **5/23 (金)**

〈お問合せ〉(公財)神戸市民文化振興財団 078-361-7241 (日・月・祝日休業)
<https://www.kobe-ensou.jp>

【主催】(公財)神戸市民文化振興財団

【助成】文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動)) | 独立行政法人日本芸術文化振興会



神戸でしか聴けない、一期一会のブルックナー

大きいことはいいことだ。富士山やピラミッドやナイアガラ滝を見て、人は問答無用に感動する。そしてブルックナーの交響曲も大きい。その巨大な音楽の流れに身を任せていると、いつしか時間が空間に変わり、圧倒的な美の大伽藍^{だいがん}が現れる。

ブルックナーを知り尽くしている1936年生まれ、巨匠ポンマーは、室内管弦楽団の編成に相応しい第1交響曲を神戸で採り上げるにあたって、最新の音楽学的研究に基づくオリジナル・バージョン「リンツ稿・レーダー版」を指定。今回は特別にポンマー専用の楽譜一式をドイツから取り寄せて使用する。

巨匠の導きで到るブルックナーの頂からは、今まで見たことがない絶景に出会えるはず。



〔指揮〕マックス・ポンマー Conductor: Max Pommer

1936年ライプツィヒ生まれ。アーベントロート、カラヤンに師事。ライプツィヒ大学音楽監督、ライプツィヒ新バッハ合奏団芸術監督、ライプツィヒ放送響首席指揮者、ザールラント音楽大学教授、ハンブルク・カメラータ音楽監督等を歴任。スコットランド室内管、セントポール室内管、ボルドー・アキテーヌ国立管、ザルツブルク・モーツァルテウム管、南西ドイツ放送響など欧米アジア各国の楽団に客演。日本へは1986年にサントリーホールでのオープニングシリーズ「クリスマス・オラトリオ」全曲演奏会で初来日、その後も来日を重ね、2015年からの3年間は札幌交響楽団の首席指揮者を務めた。また、バッハ、ヘンデル、モーツァルトからドビュッシー、アイスラー、デッサウ、シェーンベルク、ラウタヴァーラまで幅広いレパートリーをレコーディング、札幌交響楽団とはブルックナー、R.シュトラウス、シューマン、J.S.バッハのCDを残している。ザールブリュッケン在住。

神戸市室内管弦楽団 Kobe City Chamber Orchestra

1981年、神戸市により「神戸室内合奏団」として設立。実力派の弦楽器奏者たちによって組織され、弦楽合奏を主体としながらも、管楽器群を加えた室内管弦楽団としての活動も活発に行う。これまでにゲルハルト・ボッセや岡山潔など音楽界の巨匠を音楽監督に迎え、国内外の第一線で活躍する指揮者・ソリストとの共演を重ねてきた。2018年より管楽器奏者が加入したことを機に、「神戸市室内管弦楽団」と改名。2021年には世界的なチェリストであり指揮者の鈴木秀美が音楽監督に就任し、古典派音楽を中心に質の高いアンサンブルの追求を続けている。定期演奏会の他にも、地域へのクラシック音楽普及や、音楽を通して地域の抱える課題に取り組むなど、公共の楽団としての活動も精力的に行っている。神戸文化ホールの専属団体。公益社団法人日本オーケストラ連盟準会員。



〔コンサートマスター〕森岡 聡

〔ヴァイオリン〕西尾恵子 井上隆平 黒江郁子 幸田聡子 谷口朋子 中山裕子 二橋洋子 萩原合歓 前川友紀 他

〔ヴィオラ〕中島悦子 横井和美 奥村英樹 若松 芳 他 〔チェロ〕伝田正則 山本彩子 高岡奈美 西村絵里子

〔コントラバス〕長谷川順子 デビューリー雪乃 他 〔フルート〕三原 萌 赤星佳穂 他 〔オーボエ〕岡山理絵 福盛貴恵 〔クラリネット〕調整中

〔ファゴット〕赤土仁菜 他 〔ホルン〕根本めぐみ 他 〔トランペット〕神代 修 松井朝子 〔トロンボーン〕松田洋介 湯上源太郎 寺谷 糧

〔ティンパニ〕森山拓哉 〔パーカッション〕調整中 〔ハープ〕佐々木千恵

※2025年5月現在の情報です。

神戸文化ホール開館50周年記念事業 「ミサソレ」「第九」の2日連続演奏！

〈ベートーヴェン・ダブルビル〉 [会場] 神戸文化ホール 大ホール

11/15(土)
15:00開演

合同定期演奏会
「ミサ・ソレムニス」

11/16(日)
15:00開演

神戸市室内管弦楽団 第170回定期演奏会
「第九」

2日間楽しむならこのチケットがおすすめ！

「ダブルビル通し券」販売決定

S席通し券 8,000円 A席通し券 3,600円

販売期間 6/27(金)～9/30(火)

[1公演券] S席 各5,000円 A席 各2,000円 U25(25歳以下) 各1,000円

〔指揮〕鈴木秀美

〔ソプラノ〕中江早希 〔アルト〕布施奈緒子 〔テノール〕櫻田 亮 〔バス〕氷見健一郎

〔管楽〕神戸市室内管弦楽団 〔合唱〕神戸市混声合唱団

発売日

神戸文化ホール友の会先行：7/4(金)
一般発売：7/11(金)

〔チケットのお求め・お問い合わせ〕神戸文化ホールプレイガイド 078-351-3349 (10:00～17:00 月曜休業 ※祝日の場合翌平日)



神戸文化ホール

〒650-0017 神戸市中央区楠町4丁目2-2

- 神戸市営地下鉄西神・山手線「大倉山駅」徒歩1分(新神戸駅より3駅7分)
- 神戸高速鉄道「高速神戸駅」徒歩8分
- JR「神戸駅」徒歩10分(大阪駅より新快速で25分)
- 神戸市営地下鉄海岸線「ハーバーランド駅」徒歩12分

無料託児サービスの案内

〔対象〕1歳～就学前まで

〔申込期間〕2025年9月5日(金)までに、下記へお申し込みください。

〔申込先〕(公財)神戸市民文化振興財団

078-361-7241(9:00～17:30 ※日・月・祝日休業)

神戸市室内管弦楽団公式YouTubeでは、過去のコンサート映像や公演をより楽しんでいただくためにプレ解説動画を配信しています。

YouTube



Facebook



X



Instagram

